

第1回

# 東京シニアビジネスグランプリ

シニアが日本の「主役」になる

## 第1回 東京シニアビジネスグランプリ 開催概要

主催	公益財団法人東京都中小企業振興公社
開催概要	<p>○エントリー開始日: 令和元年8月31日(土)</p> <p>○最終審査開催日: 令和2年3月15日(日)</p> <p>○審査会場: 東京国際フォーラム(千代田区丸の内3-5-1)</p> <p>※ ファイナリスト10名による公開プレゼンテーション審査を実施</p>
対象者	<p>以下の①、②、③のいずれかに該当するシニア(※1)の方が対象。</p> <p>① これから都内で起業する、起業を計画しているシニアの方</p> <p>② 税務署へ開業の届出を行ってから5年未満(※2)のシニアの都内中小企業者の方</p> <p>③ 法人登記を行ってから5年未満のシニアの都内中小企業者の方</p> <p>(※1)シニアとは、平成31年(2019年)4月1日時点で55歳以上の方をいいます。</p> <p>(※2)経営経験について、業種や事業の形態を問わず、過去の経験も含めた、個人事業主の期間+法人の登記上の代表者期間で、経営経験の期間を通算して算出してください。</p>
対象事業	成長・ベンチャー型、コミュニティ・ローカル型、社会貢献型等幅広いビジネスプランを募集します。事業内容および業種は問いません。
審査項目	<p>①潜在力の明確さ、②製品・商品・サービス内容の完成度、問題意識の明確さ</p> <p>③対象市場に対する理解度・適応性、④事業の実現性</p> <p>⑤スケジュール・経営見通しの妥当性、⑥資金調達の妥当性</p>
賞金等	<p>最優秀賞50万円、優秀賞25万円、奨励賞15万円(それぞれ各1名以内)</p> <p>さらに、ファイナリスト10名は起業支援資金100万円の交付対象候補となります。</p> <p>※ 起業支援資金の交付は、別途実施する交付審査会の通過が条件となります。審査は、公社指定日までに都内を所在地として法人化する又は登記済みであること等、一定の要件がございます。</p>
審査員	<p>東京大学 教授 各務 茂夫 氏</p> <p>産学協創推進本部 イノベーション推進部長 / 日本ベンチャー学会 理事・副会長</p>
後援(予定)	<p>独立行政法人中小企業基盤整備機構、東京商工会議所、東京信用保証協会、一般社団法人東京都中小企業診断士協会、産業技術大学院大学、株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ、株式会社きらぼし銀行、朝日信用金庫、西武信用金庫、昭和信用金庫、城北信用金庫、多摩信用金庫、株式会社日本政策金融公庫、東京中小企業投資育成株式会社</p>

### 【審査スキーム及びスケジュール】

